

グローバル COE プログラム 「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」 次世代研究イニシアティブ 研究助成募集要項 (2008 年度)

2008 年 4 月 7 日

グローバル COE プログラム「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」では、本プログラムに関連する研究課題に取り組む若手研究者に対して、研究助成を実施します。4つの研究イニシアティブ、もしくは「生存基盤持続型パラダイム」の創生に資する意欲的な研究に取り組む若手研究者の養成・支援を目的としています。分野は特に問いません。

- 本プログラムの詳細は、下記のホームページを参照してください。

グローバル COE プログラム「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」

http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/G-COE/top_ja.html

(1) 概要

本プログラムの研究イニシアティブ (1. 環境・技術・制度の長期ダイナミズム、2. 人と自然の共生研究、3. 地域生存基盤の再生研究、4. 地域の知的潜在力研究) に関連する研究テーマ、もしくは、将来的に「生存基盤持続型パラダイム」の創生につながるような萌芽的研究に対して、研究助成を実施します。個人研究、および若手研究者で企画した分野横断的もしくは地域横断的な共同研究に対しても支援を行います。

(2) 応募資格

博士号を取得している者、あるいは本プログラムに関連する研究テーマに取り組む若手研究者で博士号取得と同等の業績を有する者 (博士論文執筆中の場合を含みます)。ただし本グローバル COE プログラム関連部局の教員 (准教授・教授、大学院生の場合は指導教員) の推薦が必要です。

(3) 助成の内容

2008 年度に実施する研究活動に対して助成を行います。旅費、消耗品、国内謝金、備品などの経費に使用できます。

助成金額：個人研究 上限 60 万円 共同研究 上限 100 万円

採用案件数：2008 年度は 10 件程度を採用予定。

(4) 申請方法

申請書に必要事項を記入の上、2008年4月30日(水)の正午(必着)までにグローバルCOE事務局(gcoe_office@cseas.kyoto-u.ac.jp)まで提出してください。応募メールの件名には、「次世代研究イニシアティブ研究助成応募」と記載してください。

(5) 選考方法

2007年度の次世代イニシアティブ研究助成に採用されていた方で2008年度にも申請される方については、4月12日(土)の成果発表会での報告内容および申請書類により審査を行います。

新規申請の方については書類審査によります。

その際、本年度中の成果発表(学会誌掲載・ワーキングペーパー等)の具体的な予定とその実現可能性を重視します。

(6) 選考結果の通知

選考結果については、5月下旬頃にグローバルCOE事務局よりメールでお知らせします。

(7) 助成対象の研究成果に関して

2008年度の研究助成対象の研究課題に関しては、2009年3月末日までに、報告書を作成して提出してください(最大2万字まで。和文および英文)。また、報告書の内容を発展させ、*Kyoto Working Papers on Area Studies*、もしくは専門ジャーナルへ投稿することを強く奨励します。

(8) 注意事項

- ・ 採用案件の予算の執行は、グローバルCOE事務局の会計を通して行ってください。予算は、2009年2月末までに執行してください。
- ・ 報告書は、期日までに、グローバルCOE事務局にメールに添付して送付してください。メールの件名は、「若手養成・研究部会 研究助成報告書」としてください。なお、報告書の内容、もしくは一部を本プロジェクトのWEBサイトなどに掲載することがあります。
- ・ 論文が出版された場合には、グローバルCOE事務局に別刷りを1部提供していただきます。
- ・ 論文の謝辞あるいは Acknowledgement に、グローバルCOEプログラム「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」の支援を受けた事を明記してください。
和文例) 本稿は、グローバルCOEプログラム「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」における研究成果の一部である。
英文例) This paper is a part of the outcome of the JSPS Global COE Program "In Search of Sustainable Humanosphere in Asia and Africa".

